

**放送大学 教養学部 教育訓練給付制度
厚生労働大臣指定講座について(お知らせ)**

本学教育学部教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座については、以下の条件等で申請・指定を受けているものですので、これらを十分ご熟読・ご理解をいただいた上で、受講申請をいただけますようお願いいたします。

【受講期間】

選科履修生 2024 年度第 1 学期および 2024 年度第 2 学期(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

科目履修生 2024 年度第 1 学期(2024 年 4 月 1 日～2024 年 9 月 30 日)

【開設講座の概要】

対象学生種	講座名称 (指定番号)	訓練期間	教育訓練の内容	単位数	講座開設年月日	指定期間
選科履修生	企業会計コース (1220015-9920012-2)	1年間	会計学('24) マーケティング('21) 国際経営('19) 管理会計('22) 簿記入門('22) ファイナンス入門('23) 現代の内部監査('22) サプライチェーン・マネジメント('21)	2 2 2 2 2 2 2	2005/4/1	2026/9/30 まで
選科履修生	企業経営コース (1220015-9920022-5)	1年間	経済社会を考える('19) 経営学入門('24) 現代経済学('19) 財政と現代の経済社会('19) 金融と社会('20) マーケティング('21) 国際経営('19) 管理会計('22) ファイナンス入門('23) 経営情報学入門('23) 現代の内部監査('22) サプライチェーン・マネジメント('21)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2005/4/1	2026/9/30 まで
科目履修生	企業経営(短期養成)コース (1220015-9920042-0)	6ヶ月間	NPO・NGOの世界('21) サービスサイエンス('23) イノベーション・マネジメント('23) 産業・組織心理学('20) 海からみた産業と日本('22) 新時代の組織経営と働き方('20) 開発経済学:アジア社会の変容('24) 官民の人的資源論('24)	2 2 2 2 2 2 2	2002/4/1	2026/9/30 まで
選科履修生	学校地域連携コーディネーターコース (1220015-2320032-8)	1年間	現代教育入門('21)◎ コミュニティと教育('24)◎ 生涯学習を考える('17)◎ 教育社会学概論('19)● 教育の行政・政治・経営('23)● 社会教育経営実践論('22)●	2 2 2 2 2 2	2023/10/1	2026/9/30 まで

			生涯学習支援の理論と実践('22)●	2		
			心理と教育へのいざない('24)	2		
			学校と法('24)	2		
			市民自治の知識と実践('21)	2		
			社会調査の基礎('19)	2		
			情報社会と国際ボランティア活動('24)	2		
			問題解決の進め方('19)	2		
			NPO・NGOの世界('21)	2		
			博物館教育論('22)	2		
			日本の文化と教育('23)	2		
			心理カウンセリング序説('21)	2		
			思春期・青年期の心理臨床('19)	2		
			キャリアコンサルティング概説('20)	1		
選 科 履 修 生	データサイエンスリテ ラシーコース (1220015-2320012-2)	1年間	データサイエンス・リテラシ導入('22)●a	1	2023/10/1	2026/9/30 まで
			情報技術が拓く人間理解('20)●a	2		
			AIシステムと人・社会との関係('20)●a	2		
			情報学へのとびら('22)●b	2		
			データサイエンス・リテラシ心得('22)●b	1		
			情報セキュリティ概論('22)●b	2		
			身近な統計('24)●c	2		
			データサイエンス・リテラシ基礎('22)●c	1		
			統計学('19)●c	2		
			心理学統計法('21)●c	2		
			社会統計学入門('24)●c	2		
			計算の科学と手引き('19)●d	2		
			プログラミング入門 Python('24)●d	1		
			C言語基礎演習('20)●d	1		
			Rで学ぶ確率統計('21)●d	1		
			表計算プログラミングの基礎('21)●d	1		
			データ構造の基礎('24)●d	2		
			アルゴリズムとプログラミング('20)●d	2		
			問題解決の進め方('19)	2		
			日常生活のデジタルメディア('22)	2		
			経済社会を考える('19)	2		
			情報理論とデジタル表現('19)	2		
			初歩からの数学('18)	2		
			経営学入門('24)	2		
			数値の処理と数値解析('22)	2		
			データの分析と知識発見('24)	2		
			データベース('23)	2		
			マーケティング('21)	2		
			ユーザ調査法('20)	2		
			サプライチェーン・マネジメント('21)	2		
			経営情報学入門('23)	2		
			入門線型代数('19)	2		
			社会調査の基礎('19)	2		
			自然言語処理('23)	2		
			問題解決の数理('21)	2		
			解析入門('24)	2		
			情報ネットワーク('18)	2		

選 科 履 修 生	データサイエンスアド バンスコース (1220015-2320022-5)	1年間	データ構造の基礎('24)◎	2	2023/10/1	2026/9/30 まで
			情報セキュリティ概論('22)◎	2		
			AIシステムと人・社会との関係('20)◎	2		
			統計学('19)●a	2		
			心理学統計法('21)●a	2		
			社会統計学入門('24)●a	2		
			データベース('23)●b	2		
			マーケティング('21)●b	2		
			ユーザ調査法('20)●b	2		
			サプライチェーン・マネジメント('21)●b	2		
			自然言語処理('23)●b	2		
			アルゴリズムとプログラミング('20)●b	2		
			データの分析と知識発見('24)●c	2		
			続・C言語基礎演習('23)●c	1		
			数値の処理と数値解析('22)	2		
経営情報学入門('23)	2					
問題解決の数理('21)	2					
解析入門('24)	2					
情報ネットワーク('18)	2					

◎必修科目、●a～d 選択必修科目

【修了要件】

企業会計コース	<p>受講期間中に、上記教科より 4 科目(本学において既に単位を修得済みの科目は対象外)以上選択し、4 科目以上の単位を修得。</p> <p>受講期間中に 4 科目以上を修得できず、2025 年度第 1 学期の再試験の結果、4 科目以上の単位を修得した方も、修了とします(2024 年度第 2 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2025 年度第 1 学期に放送大学教養学部生として改めて入学する必要があります)。</p> <p>※2024 年度第 1 学期のみで 4 科目以上修得した場合でも、受講期間は短縮されません。また、休学した期間は、訓練期間に含みません。</p>
企業経営コース	
企業経営(短期養成)コース	<p>受講期間中に、上記教科より 2 科目(本学において既に単位を修得済みの科目は対象外)以上選択し、2 科目以上の単位を修得。</p> <p>受講期間中に 2 科目以上を修得できず、2024 年度第 2 学期の再試験の結果、2 科目以上の単位を修得した方も、修了とします(2024 年度第 1 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2024 年度第 2 学期に放送大学教養学部生として改めて入学する必要があります)。</p>
学校地域連携コーディネーターコース	<p>受講期間中に、上記教科より必修科目[◎]6 単位、選択必修科目[●]2 単位以上を含めて 14 単位以上(過去に放送大学で修得した単位を含む。)を修得。</p> <p>受講期間中に 14 単位以上を修得できず、2025 年度第 1 学期の再試験の結果、14 単位以上を修得した場合も、修了とします(2024 年度第 2 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2025 年度第 1 学期に放送大学教養学部生として改めて入学する必要があります)。</p> <p>※再試験は放送授業科目のみ認められます。</p> <p>※2024 年度第 1 学期のみで 14 単位以上修得した場合でも、受講期間は短縮されません。また、休学した期間は、訓練期間に含みません。</p>
データサイエンスリテラシーコース	<p>受講期間中に、上記教科より選択必修科目[●]4 単位以上(ただし、a、b、c、d の分類ごとに 1 科目以上履修する)を含めて 8 単位以上(過去に放送大学で修得した単位を含む。)を修得。</p>

	<p>受講期間中に 8 単位以上を修得できず、2025 年度第 1 学期の再試験の結果、8 単位以上を修得した場合も修了とします。(2024 年度第 2 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2025 年度第 1 学期に放送大学教養学部生として改めて入学する必要があります)。</p> <p>※再試験は放送授業科目のみ認められます。</p> <p>※2024 年度第 1 学期のみで 8 単位以上修得した場合でも、受講期間は短縮されません。また、休学した期間は、訓練期間に含みません。</p>
データサイエンスアドバンスコース	<p>受講期間中に、上記教科より必修科目[◎]6 単位、選択必修科目[●]5 単位以上(ただし、a、b、cの分類ごとに1科目以上履修する)を含めて 11 単位以上(過去に放送大学で修得した単位を含む。)を修得。</p> <p>受講期間中に 11 単位以上を修得できず、2025 年度第 1 学期の再試験の結果、11 単位以上を修得した場合も修了とします(2024 年度第 2 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2025 年度第 1 学期に放送大学教養学部生として改めて入学する必要があります)。</p> <p>※再試験は放送授業科目のみ認められます。</p> <p>※2024 年度第 1 学期のみで 11 単位以上修得した場合でも、受講期間は短縮されません。また、休学した期間は、訓練期間に含みません。</p>

【2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日受講者数及び修了者数】

講座名称	受講者数	修了者数
企業会計コース	22 人	5 人
企業経営コース	52 人	18 人
企業経営(短期養成)コース	25 人	15 人
学校地域連携コーディネーターコース	—	—
データサイエンスリテラシーコース	—	—
データサイエンスアドバンスコース	—	—

【単位修得について】

○放送授業科目・・・

前半の一定範囲の講義終了後、通信指導を行い、合格者に対して単位認定試験の受験票を送付します。

なお、単位認定試験の評価は6段階とし、C(60点)以上が合格となり、単位を修得したこととなります。

○オンライン授業科目・・・

1 単位(8コマ)の科目と、2単位(15コマ)の科目があります。

1コマあたり、講義が 45 分程度、課題解答が 45 分程度を合わせた 90 分程度の授業です(科目の特性により授業時間は異なります)。オンライン授業の成績評価は、④～E の 6 区分で行い、C 以上が合格です。成績評価方法・課題の締め切りは科目により異なります。各授業の内容はシラバス・科目紹介映像を参照ください。また成績評価方法についてはシラバスをご確認ください。

<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/anytime-anyone-can-learn-freely/online/gakubu/>

【給付対象となる経費】

講座名称	入学料	授業料
企業会計コース	9,000 円	48,000 円
企業経営コース		
企業経営(短期養成)コース	7,000 円	24,000 円
学校地域連携コーディネーターコース	9,000 円	84,000 円
データサイエンスリテラシーコース		48,000 円
データサイエンスアドバンスコース		66,000 円

※授業料は修了に必要な科目数を履修するための最低金額であり、各学生が履修した対象科目数(単位数)によって変更されます。受講終了後、給付対象となる経費の 20%(上限 10 万円)がハローワークへの申請により給付されます。

【入学料・放送授業の授業料の割引について】

○入学料

2021年4月1日～2024年3月31日に本学教養学部(集中科目履修生を含む全学生種(注))の学生であった方は、選考時に再入学が確認された場合に入学料が25%の割引となります(割引後の金額は選科履修生:6,750円、科目履修生:5,250円)。(注)特別聴講学生は除きます。

また、学校・企業等が推薦する20名以上の所属学生や職員の出願書類を取りまとめ、一括して手続をした場合等には、その全員の入学料が50%の割引となります(割引後の金額は選科履修生:4,500円、科目履修生:3,500円)。

○放送授業の授業料

本学の印刷教材(テキスト)を書店で購入するなどして所有し、印刷教材の送付を必要としない場合、1単位当たり500円(2単位科目なら1,000円)の割引となります。

ただし、新たに開設・改訂される放送授業の印刷教材は要・不要に希望にかかわらず、新しい教材を送付し、授業料の値引きは行いません。

※ 選科履修生が対象のコース(企業会計コース、企業経営コース、学校地域連携コーディネーターコース、データサイエンスリテラシーコース、データサイエンスアドバンスコース)については、履修登録を行った学期に登録科目(単位数)分の授業料をお支払いいただきます。

※ 入学料・授業料の割引が発生した場合は、割引額等を差し引いた額が給付対象額となります。

※ 教育訓練給付の支給対象となる経費は、教育訓練の受講に必要な入学料・授業料に限られます。

【修了・非修了の通知について】

受講講座を修了した方には、「教育訓練給付金申請書」、「教育訓練修了証明書」及び「領収済証明書」を大学本部学習センター支援室より送付いたします。

修了できなかった方(再試験の方を含む)には、最終的に修了できなかった場合にその旨を通知いたします。

受講期間終了日の7日後までに上記の書類が届かない場合は、必ず大学本部学習センター支援室学生支援係(総合受付043-276-5111)までご連絡ください。

【注意事項】

- * 受講申請は必ず出願時に行ってください。入学後は申請できません。
- * 既に単位を修得した科目および2024年度第1学期に再試験受験予定の科目は給付金支給対象外です。
- * 再試験受験資格を得るために支払った入学料は、給付金支給対象とはなりません。
- * 教養学部と大学院の両方の講座を受講しても、支給申請できるのは1つの講座のみです。

学校地域連携コーディネーターコース、データサイエンスリテラシーコース、データサイエンスアドバンスコースの教育訓練給付制度利用による受講を申し込む場合は、出願手続き終了後出願期間終了日(3月12日)までに、teb-info@ouj.ac.jpまで希望するコースをご記載の上、メールでお知らせください。

この3コースにおける教育訓練給付制度利用について、システムWAKABA及び郵送による申請は、今学期はできませんので、メールにてお知らせいただきますようお願いいたします。

<連絡先>

放送大学学務部学習センター支援室学生支援係

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2丁目11番地

Tel.043-276-5111(総合受付)